

2023年10月6日

～女性の幸せを起点に、すべての人に幸せを。～  
活動10周年、社会の変化に伴い名称変更、「博報堂キャリアジョ研プラス」へ  
女性を取り巻く社会課題解決に向けた事業・サービス支援へ専門領域を拡大

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）の社内プロジェクト「博報堂キャリアジョ研」は、2023年10月6日よりプロジェクト名を「博報堂キャリアジョ研プラス」へ変更いたします。立ち上げから10年、様々な社会の変化に伴い、プロジェクトの存在価値を再定義したなかで、プロジェクトの名称変更に至りました。



<https://www.hakuhodo.co.jp/kyarijoken-plus/>

2013年に立ち上がった社内プロジェクト「博報堂キャリアジョ研」は、女性たちの行動や意識を洞察し、マーケティング提案の支援にとどまらず、情報発信も積極的に行ってまいりました。この度、プロジェクト名称を「博報堂キャリアジョ研プラス」へと変更し、女性たちを取り巻く社会課題へと専門領域を拡大。「ジェンダーバイアス」「女性の健康課題」「女性のキャリアデザイン」を3つの柱と据え、活動を強化してまいります。

今回加えた「プラス」という名称には、昨今、生き方や価値観の違いなど女性のなかでも”多様性”が進んでいること、性別による悩みは女性だけに留まらず、今後は様々な立場の方の声にも向き合う必要があるという”拡張性”、そしてプロジェクトにおけるパートナーとの”共創”という意味を込めました。

多様な立場にある生活者の声に向き合い、企業や共創パートナーと共に、ひとりひとりが性別に関わらず、自分の選択肢や自己実現を叶えられる未来、ひいては”キャリアジョという言葉を使わなくなる未来”の実現を目指していきます。

## ■プロジェクトステートメント

女性の幸せを起点に、すべての人に幸せを。

世の中は変わった。声は届きやすくなった。  
それでも、悩みが尽きないのはなぜだろう。  
キャリア、結婚、妊娠出産、健康。  
この社会には、女性が直面している課題が、  
まだまだたくさん潜んでいる。  
女性課題は、女性だけの問題じゃない。  
悩んでいるのも、どうやら女性だけじゃない。  
目指すのは、生きやすさに、性別が関係しない未来。  
ひとりひとりの願いに寄り添う、あたたかい社会。  
女性の幸せを起点に、すべての人に幸せを届けていく。  
キャリアジョ研の第二章が、いま始まります。

女性の幸せを起点に、  
すべての人に幸せを。

世の中は変わった。声は届きやすくなった。  
それでも、悩みが尽きないのはなぜだろう。  
キャリア、結婚、妊娠出産、健康。  
この社会には、女性が直面している課題が、  
まだまだたくさん潜んでいる。  
女性課題は、女性だけの問題じゃない。  
悩んでいるのも、どうやら女性だけじゃない。  
目指すのは、生きやすさに、性別が関係しない未来。  
ひとりひとりの願いに寄り添う、あたたかい社会。  
女性の幸せを起点に、すべての人に幸せを届けていく。  
キャリアジョ研の第二章が、いま始まります。

博報堂  
キャリアジョ研  
PLUS

## ■博報堂キャリアジョ研プラスにおける変更点

- ・領域：女性向けマーケティング領域に加えて、女性を取り巻く社会課題まで
- ・女性の位置づけ：研究対象でありターゲットから、社会をよりよくするための一つの視点へ
- ・対象：20-30代の働く女性から、課題に直面する女性及び周辺にいる方へと拡大
- ・手法：調査やトレンドをまとめたナレッジとソリューションの提供に加えて、生活者・専門家視点を取り入れたマルチオピニオン共創ワークへ
- ・プロジェクトメンバー：女性のみから、男性メンバーなど女性以外も参画

## ■活動テーマ

### 1. ジェンダーバイアス

社会の意識が大きく変わったいまもなお、性役割や言葉のバイアスなど、無意識の偏見が存在します。生きやすさに性別が関係しない未来を目指して、根本的な課題の深掘りや、気づきを与える体験づくりまで行っていきます。

活動内容：「結婚・育児における働き方意識調査」

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/103605/>

### 2. 女性の健康課題

生理やPMS、妊娠、出産、不妊、更年期など、ライフステージごとに異なる健康課題があります。社会全体の健康課題への理解促進・リテラシー向上や、女性たち自身が自分らしい選択をできるような社会を目指し、アクションを起こしていきます。

活動内容：

「PMS（月経前症候群）実態調査」

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/99687/>

女性の健康課題視点で企業の新たな事業構想をサポートする「Woman Wellness Program」

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/100867/>

### 3. 女性のキャリアデザイン

性別やライフステージなどの理由で阻害されることなく、個性・能力がきちんと発揮できる社会を目指し、大学や企業などと連携した実践型の取り組みを行っていきます。

活動内容：「“ボードゲーム型”キャリアデザイン研修」

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/89673/>

## 活動テーマ

博報堂キャリアジョ研プラスの取り組み



### ジェンダーバイアス

性役割、言葉のバイアスなど無意識の偏見や格差を減らして生きやすい世の中に。まずは気づくことから。

- ・男女間意識調査
- ・共働き夫婦との共創型ワークショップ
- ・アンコンシャスバイアス研修



### 女性の健康課題

生理、PMS、妊娠出産、不妊、更年期…女性が抱えがちな健康課題。ヘルスリテラシー向上へ。

- ・女性の健康課題視点で企業の新たな事業構想をサポート「Woman Wellness Program」
- ・PMS調査レポート



### 女性のキャリアデザイン

性別が理由で阻害されることなく、個性・能力がきちんと発揮できる社会へ。ライフステージが変わってもそうでなくても。

- ・ボードゲーム型キャリアデザイン研修
- ・大学における講義、企業向け研修の実施

## ■「博報堂キャリアジョ研プラス」とは

### ・概要

「女性の幸せを起点に、すべての人が生きやすい“ニュートラルな社会”づくり」をビジョンに掲げて活動する、博報堂および博報堂DYメディアパートナーズのスタッフを中心とした社内プロジェクト。2013年より、働く女性（キャリアジョ）に関するインサイト発掘、調査や情報発信を行う。現在は、女性たちを取り巻く社会課題にも専門領域を拡大し、多様な立場にある生活者の声に向き合い、情報発信を行うほか、共創パートナーとともにマーケティング支援や事業・サービスの構想支援、教育機関での講演・企業内研修などに取り組む。ひとりひとりが性別に関わらず、自分の選択枝や自己実現を叶えられる未来、ひいては“キャリアジョという言葉を使わなくなる未来”の実現を目指して、活動を行っていきます。

### ・活動の歩み

2013年 博報堂キャリアジョ研 発足

2014年 「キャリアジョクラスター調査」実施

2017年 「働く女性意識調査」「世代分析」実施

2018年 書籍『働く女の腹の底 多様化する生き方・考え方』（光文社）発刊  
シティリビング・リビングくらしHOW 研究所との共同研究

2019年 「キャリアママのワークライフ調査～ワーク編・ライフ編～」実施

2020年 対話型プランニングパッケージ「Millennials Dialogue Salon」提供開始  
telling,連載開始「#ミレニアルズのモヤモヤ考察」「XXしない女たち」

2021年 多様化するキャリアを疑似体験する“ボードゲーム型キャリアデザイン研修”提供開始  
「女性のキャリア意識調査」実施

2022年 「共働きファミリーの将来・未来への意識調査」実施  
「PMS（月経前症候群）実態調査」実施  
女性の健康課題視点で企業の新たな事業構想を支援「Woman Wellness Program」提供開始

2023年 「結婚・育児における働き方意識調査」実施  
博報堂キャリアジョ研プラスへと名称変更

・リーダー 白根由麻

・活動メンバー 計19名（23年10月時点）

・WEBサイト <https://www.hakuhodo.co.jp/kyarijoken-plus/>

---

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 三矢・戸田 TEL:03-6441-6161 e-mail: koho.mail@hakuhodo.co.jp